

# 数値目標 目次

1 民間的経営手法の導入	
②多様な採用形態の設置と即戦力となる人材の確保	
本部	1
3 経費節減・抑制対策	
①給与体系、手当の見直し	
本部	2
②医師の超過勤務の縮減	
総合・西和	3
④薬品の調達コストの削減	
本部	4
総合・西和	5
4 収入増加・確保対策	
①適切な入退院調整による高い病床稼働率の維持	
総合	6
②高度な手術の積極的な実施による診療単価の増加	
総合	7
③ER体制による救急受入	
総合	8
④地域の医療機関との連携強化、積極的な訪問活動による紹介患者数の増加	
総合	9
⑤救急医療の充実	
西和	10
⑥地域の医療機関との連携強化	
西和	11
⑦ベッドコントロールの徹底	
西和	12
⑨開業医等への訪問、総合・西和との連携による一般病棟の病床稼働率の向上	
リハ	13
【数値目標】	
各センター	14

1 民間的経営手法の導入

②多様な採用形態の設置と即戦力となる人材の確保

・職員給与費対医業収益比率について目標値を達成する。 総合 55.5% 西和 51.9% リハ 70.9%

【具体的な取り組み】

一定の専門性が求められる病院現場の職種について、優秀な人材を継続的に雇用する仕組みを構築し、人材の確保と育成を行うことにより、業務能率の向上と収益の確保を図る。

- (1) 特定業務専門職員の検討
- (2) 有期雇用職員の体系見直し

【スケジュール】

- (1) 夏頃までに、一定の専門性ある職種(医師事務補助、診療報酬請求事務など)の雇用体系の検討
- (2) 職務に応じた雇用・賃金体系、有期職員の無期化に対応できる評価手順を整備
- ・H30.1～ 年度末で満5年となる有期職員の評価を実施
- ・～H30.3 関係規程の改正

【実務責任者】

本部事務局課長補佐(人事担当)

【数値目標】

単位:%

職員給与費対医業収益比率	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	63.7	60.6	62.1	62.9	55.1	58.8	81.9	75.6	78.7
H29(目標)	55.5	55.5	55.5	51.9	51.9	51.9	70.9	70.9	70.9

### 3 経費節減・抑制対策

#### ①給与体系、手当の見直し

・職員給与費対医業収益比率について目標値を達成する。 総合 55.5% 西和 51.9% リハ 70.9%

#### 【具体的な取り組み】

- (1) 医師の業績評価制度の導入
- (2) 医師の給与体系の見直しの研究
- (3) 病院の経営に貢献する業務について、インセンティブが働く手当などの研究
- (4) 新総合の開設に向けた職員の適正配置数の検討

#### 【スケジュール】

- (1) 4月:各センターで目標設定・ヒアリング→9月:制度構築(案)→年内:関係規程の改正
- (2),(3) 5月～:他団体の給与制度を比較研究(調整額等の見直しなど)
- (4) 6月:H30春向け本部ヒアリング実施 → 7月:採用数決定 → 8月～:一般採用試験実施

#### 【実務責任者】

本部事務局課長補佐(人事担当)

#### 【数値目標】

単位:%

職員給与費対医業収益比率	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	63.7	60.6	62.1	62.9	55.1	58.8	81.9	75.6	78.7
H29(目標)	55.5	55.5	55.5	51.9	51.9	51.9	70.9	70.9	70.9

3 経費節減・抑制対策

②医師の超過勤務の縮減

・超過勤務手当の削減目標を達成する。 総合 33,000千円 西和 39,500千円

【具体的な取り組み】

・時間外勤務等命令書の様式変更(H29.1～)及び診療部長による労務管理の強化(H29.4～)  
 ・診療部長の目標設定時に労務管理に関する項目についても目標設定を実施。  
 ・目標設定にあたっては、院長、事務部長と面談を実施。  
 ・診療科部長ヒアリング時に個人別の超過勤務推移を手渡しし、協議を実施。(総合)

【スケジュール】

平成29年1月から毎週院長、事務部長による超過勤務命令簿の実績精査  
 平成29年4月から新たに目標設定のための診療科部長ヒアリングを実施

【実務責任者】

各診療部長、総務課長

【数値目標】

・超勤時間数(一人当たり平均)

単位:時間/月

総合	上期	下期	年間
H28(実績)	53.6	54.0	53.8
H29(目標)	51.1	51.1	51.1

医師の超過勤務時間を5%削減。(総合)

- ①外科系診療科については、緊急手術などもあり交代制勤務導入等の検討を実施し超過勤務削減を目指す。
- ②超過勤務時間が月60時間以上の医師については、健康管理上の問題もあり診療科部長より診療科内で勤務調整を実施する。
- ③学会などの自己研鑽の理由による超過勤務については認めない。

単位:時間/月

西和	上期	下期	年間
H28(実績)	45.6	41.2	43.4
H29(目標)	36.8	36.8	36.8

### 3 経費節減・抑制対策

#### ④薬品の調達コストの削減

・薬品費対診療収益比率について目標値を達成する。 総合 17.7% 西和 11.1% リハビリ 9.8%  
(競争性の高い調達方法(総価見積方式)に変更する。)

#### 【具体的な取り組み】

平成28年度までは、薬品単品毎に見積合わせを行っていた。  
平成29年度は、加重平均値引率を用いて製薬メーカー毎に一の卸会社を選定する方式に変更した。(平成29年度当初の暫定値引率は14.75%)  
平成30年度以降は、更なる値引率の向上を目指して、共同購入への参加も検討。

#### 【スケジュール】

平成29年6月中 平成30年度の薬品調達方法について、共同購入への参加について判断。

#### 【実務責任者】

法人本部事務局課長補佐(経営担当)

3 経費節減・抑制対策

④薬品の調達コストの削減

・後発医薬品使用割合について目標値を達成する。 総合 90% 西和 86%

【具体的な取り組み】

使用率100%を目指し、後発医薬品使用割合推移を院内の薬事委員会で周知するなど後発医薬品の切替を推進。

【スケジュール】

平成29年度以降も継続して実施 定期的な薬事委員会の開催(3ヶ月に1回程度)

【実務責任者】

薬剤部長、各診療部長

【数値目標】

単位:%

後発医薬品使用割合	総合			西和		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	82.3	86.0	84.3	79.0	88.6	83.9
H29(目標)	90.0	90.0	90.0	86.0	86.0	86.0

4 収入増加・確保対策

①適切な入退院調整による高い病床稼働率の維持

・病床稼働率について目標値を達成する。 総合 79.3%

【具体的な取り組み】

・病床利用率を日々イントラネットに掲載し、各部門代表者には毎週月曜日に週報を配信することで、日々の診療における適時の情報の共有化。  
 ・看護部長室前に病床利用率のホワイトボードを設置し、職員意識を高めることで、病床利用率の向上につなげる。  
 ・ベッドコントロールナースの専従化を実施し、病床を効果的・効率的に運用する。

【スケジュール】

平成29年度以降も継続して実施 病床利用率のイントラネットへの掲載  
 平成29年度4月～ 病床利用率のホワイトボードへの掲載、ベッドコントロールナースの専従化を実施

【実務責任者】

副院長(看護部長)

【数値目標】

単位:%

病床稼働率	上期	下期	年間
H28(実績)	78.4	82.1	80.3
H29(目標)	82.1	82.1	82.1

※総合医療センターの病床稼働率は、許可病床数(430床)を基礎として計算されている。

<病床稼働率(運用病床数)>

単位:%

総合	上期	下期	年間
H28(実績)	86.0	89.1	88.3

病床数の推移

4月	5月	6月	7月	8月	9月
384	384	384	387	387	388
10月	11月	12月	1月	2月	3月
392	392	395	400	400	400

4 収入増加・確保対策

②高度な手術の積極的な実施による診療単価の増加

- ・入院単価について目標値を達成する。 総合 68,518円
- ・手術件数について目標値を達成する。 総合 7,500件

【具体的な取り組み】

・H28年手術件数は7,672件であり、今年度も引き続き7,500件以上を目指し行動する。  
 ・特に、心臓血管外科での手術件数を増加させ診療単価増加を目指す。  
 ・周術期管理委員会等で手術室稼働率を提示し、各診療科と情報を共有化。効果的な手術室運営について検討する。  
 ・手術件数増加による入院単価増加を目指す。

【スケジュール】

平成29年4月～ 周産期管理委員会で手術室稼働率を報告済み  
 現状の診療科枠の実績を基に見直しを行い、できるものから取り組んでいく。

【実務責任者】

周術期管理センター長

【数値目標】

単位：円

入院単価	上期	下期	年間
H28(実績)	67,295	66,622	66,952
H29(目標)	68,518	68,518	68,518

単位：件

手術件数	上期	下期	年間
H28(実績)	3,747	3,925	7,672
H29(目標)	3,900	3,900	7,800

4 収入増加・確保対策

③ER体制による救急受入

・救急患者数、救急車搬送患者数について目標値を達成する。 総合 救急患者数 7,500人  
救急車搬送患者数 4,000人

【具体的な取り組み】

- 要請を増やすための取組
- ・奈良市消防署や北部地域の消防署との連携・情報提供(目標:連絡調整会の実施 年間1回)
- ・救命救急士の研修受け入れ
- ER体制の構築(目標:受入率90%以上)
- ・当直開始時に医師全員が申し送りに参加。
- ・当直体制を交代制にする等、救急受入強化のための勤務体制について検討。
- ・医師の意識改革のための指導・研修の実施。

【スケジュール】

平成29年度以降も継続して実施 診療科ヒアリングで体制見直しについて協議済み。  
救急委員会等で今後のあり方を検討する。

【実務責任者】

各当直医師

【数値目標】

単位:人

救急患者数	上期	下期	年間
H28(実績)	2,830	3,001	5,831
H29(目標)	3,750	3,750	7,500

単位:人

救急車搬送患者数	上期	下期	年間
H28(実績)	1,817	2,129	3,946
H29(目標)	2,000	2,000	4,000

4 収入増加・確保対策

④地域の医療機関との連携強化、積極的な訪問活動による紹介患者数の増加

・入員患者数、外来患者数について目標値を達成する。 総合 入院 341人/日 外来 932人/日

【具体的な取り組み】

- ・医師の開業医訪問の強化(目標:7月～訪問開始)
- ・新センター移転に向けてあらたに総長、院長、副院長、診療部長、事務部長などを中心とした開業医の訪問を検討。
- ・紹介元を分析し、効率的な訪問を実施する。
- ・広報誌(あおによし)の発行(目標3ヵ月に一度の発行を継続)

【スケジュール】

平成29年度～ 継続した開業医訪問の実施  
 平成29年度も継続して実施 広報誌(あおによし)の発行

【実務責任者】

看護副部長(地域医療連携担当)

【数値目標】

単位:%

紹介率	上期	下期	年間
H28(実績)	59.9	59.8	59.8
H29(目標)	65.0	65.0	65.0

単位:%

逆紹介率	上期	下期	年間
H28(実績)	96.9	118.4	105.2
H29(目標)	100	100	100

単位:件

登録医療機関数	上期	下期	年間
H28(実績)	382	385	385
H29(目標)	387	390	390

4 収入増加・確保対策

⑤救急医療の充実

・時間外救急患者数、救急車搬送患者数について目標値を達成する。 西和 救急患者数 6,200人  
うち救急車搬送患者数 3,100人

【具体的な取り組み】

- 要請を増やすための取組
  - ・西和消防署との連絡調整会の実施。(年間2回)
  - ・救命救急士の研修受け入れ。(目標:年間26人以上の受入)
- 断らない救急受け入れ体制の構築。
  - ・医師の意識改革のための指導・研修の実施。

【スケジュール】

平成29年度以降も継続して実施 西和消防署との定期的な連絡調整会の開催。

【実務責任者】

外来師長、各診療部長

【数値目標】

単位: %

受入率	上期	下期	年間
H28(実績)	79.7	79.2	79.5
H29(目標)	80.0	80.0	80.0

※夜間、土日祝日の救急患者のみ

単位: 人

時間外救急患者数	上期	下期	年間
H28(実績)	2,835	3,026	5,861
H29(目標)	3,100	3,100	6,200

単位: 人

救急車搬送患者数	上期	下期	年間
H28(実績)	1,555	1,427	2,982
H29(目標)	1,550	1,550	3,100

4 収入増加・確保対策

⑥地域の医療機関との連携強化

・入員患者数、外来患者数について目標値を達成する。 西和 入院 264人/日 外来 625人/日

【具体的な取り組み】

- ・院長、副院長、診療部長、事務部長などを中心とした開業医の訪問を検討。
- ・広報誌(ファミリー)の発行(目標:3ヵ月に一度の発行を継続)
- ・公開講座、地域医療連携学術講演会の開催(目標:1ヵ月に一度の開催)

【スケジュール】

平成29年度～ 毎月の公開講座の実施。(平成28年度は年4回実施)  
 平成29年度以降も継続して実施 広報誌(ファミリー)の発行  
 平成29年度～ 継続した開業医回りの実施。

【実務責任者】

患者支援センター長、副センター長

【数値目標】

単位:人

入院患者数(1日平均)	上期	下期	年間
H28(実績)	233.0	260.9	246.9
H29(目標)	264.0	264.0	264.0

単位:人

外来患者数	上期	下期	年間
H28(実績)	586.0	599.5	592.7
H29(目標)	625.0	625.0	625.0

単位:%

紹介率	上期	下期	年間
H28(実績)	61.9	60.1	61.0
H29(目標)	60.0	60.0	60.0

単位:%

逆紹介率	上期	下期	年間
H28(実績)	86.1	86.8	86.4
H29(目標)	100	100	100

単位:件

開業医訪問件数	上期	下期	年間
H28(実績)	32	20	52
H29(目標)	30	30	60

#### 4 収入増加・確保対策

##### ⑦ベッドコントロールの徹底

・病床稼働率について目標値を達成する。 西和 88.0%

##### 【具体的な取り組み】

・医局及び電子カルテに、患者数を毎日掲示することで、日々の診療における適宜の情報の共有化。  
・看護部と診療情報管理士によるベットコントロール会議を毎週火曜日に実施し、病床稼働率の向上につなげる。

##### 【スケジュール】

平成28年10月～ 看護部と診療情報管理士によるベットコントロール会議を毎週火曜日に実施。  
平成29年4月～ 医局及び電子カルテに、患者数を毎日掲示をスタート済。

##### 【実務責任者】

副院長(看護部長)

##### 【数値目標】

単位：%

病床稼働率	上期	下期	年間
H28(実績)	77.7	87.0	82.3
H29(目標)	88.0	88.0	88.0

4 収入増加・確保対策

⑨開業医等への訪問、総合・西和との連携による一般病棟の病床稼働率の向上

・病床稼働率について目標値を達成する。 リハ 92.0%

【具体的な取り組み】

・内科系については、診療部長及び地域連携担当者が、病院（県立医大、天理よろず病院、総合医療センター、西和医療センター等）を訪問することにより、脳血管疾患等の患者獲得を目指す。  
 ・整形外科については、院長及び副院長が、開業医等（田原本町、大和高田市、広陵町等近隣の開業医、病院）を訪問する。

【スケジュール】

・病床稼働率が、平成28年11月から95%以上をキープしており、下がると見込まれる月（例年8月～10月）の前月までに、院長及び医師等が開業医・病院への訪問を行う。

【実務責任者】

副院長（看護部長）

【数値目標】

単位：%

病床稼働率	上期	下期	年間
H28(実績)	89.2%	94.9%	92.0%
H29(目標)	92.0%	92.0%	92.0%

【数値目標】

単位:%

病床稼働率	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	78.4	82.1	80.3	77.7	87.0	82.3	89.2	94.9	92.0
H29(目標)	82.1	82.1	82.1	88.0	88.0	88.0	92.0	92.0	92.0

※許可病床数ベース

運用病床稼働率	総合		
	上期	下期	年間
H28(実績)	86.0	89.1	88.3

単位:円

入院単価	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	67,295	66,622	66,952	62,902	62,577	62,731	35,279	34,619	34,939
H29(目標)	68,518	68,518	68,518	63,000	63,000	63,000	35,626	37,427	36,524

単位:人

入院患者数(1日平均)	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	337.0	353.0	345.0	233.0	260.9	246.9	44.7	47.3	92.0
H29(目標)	341.0	341.0	341.0	264.0	264.0	264.0	46.1	45.9	92.0

単位:人

新入院患者数(1日平均)	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	27.1	27.9	27.5	20.1	21.0	20.5	-	-	-
H29(目標)	28.7	28.7	28.7	21.3	21.4	21.4	-	-	-

単位:件

入院手術件数(1日平均)	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	16.0	16.5	16.2	9.8	10.4	10.1	0.6	0.6	0.6
H29(目標)	16.7	16.7	16.7	10.1	10.2	10.1	0.6	0.6	0.6

単位:人

外来患者数(1日平均)	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	929.7	912.5	921.1	586.0	599.5	592.7	200.9	205.6	203.2
H29(目標)	932.0	932.0	932.0	625.0	625.0	625.0	210.1	210.2	210.1

単位:円

外来単価	総合			西和			リハ		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
H28(実績)	14,886	15,698	15,288	10,963	11,121	11,042	8,624	8,471	8,548
H29(目標)	14,762	14,762	14,762	11,500	11,500	11,500	8,821	8,821	8,821